

目標

- ①読書の量×質＝効果を最大限に引き出す取り組みを行い、子どもたちがその効果を実感する
- ②新しいことを学びアウトプットできる機会を提供する
- ③あらゆる機会とあらゆる場所で自主的に読書活動を行う環境を整える

体制

